

水温速報 No.133

令和8(2026年)年3月5日

北海道立総合研究機構水産研究本部

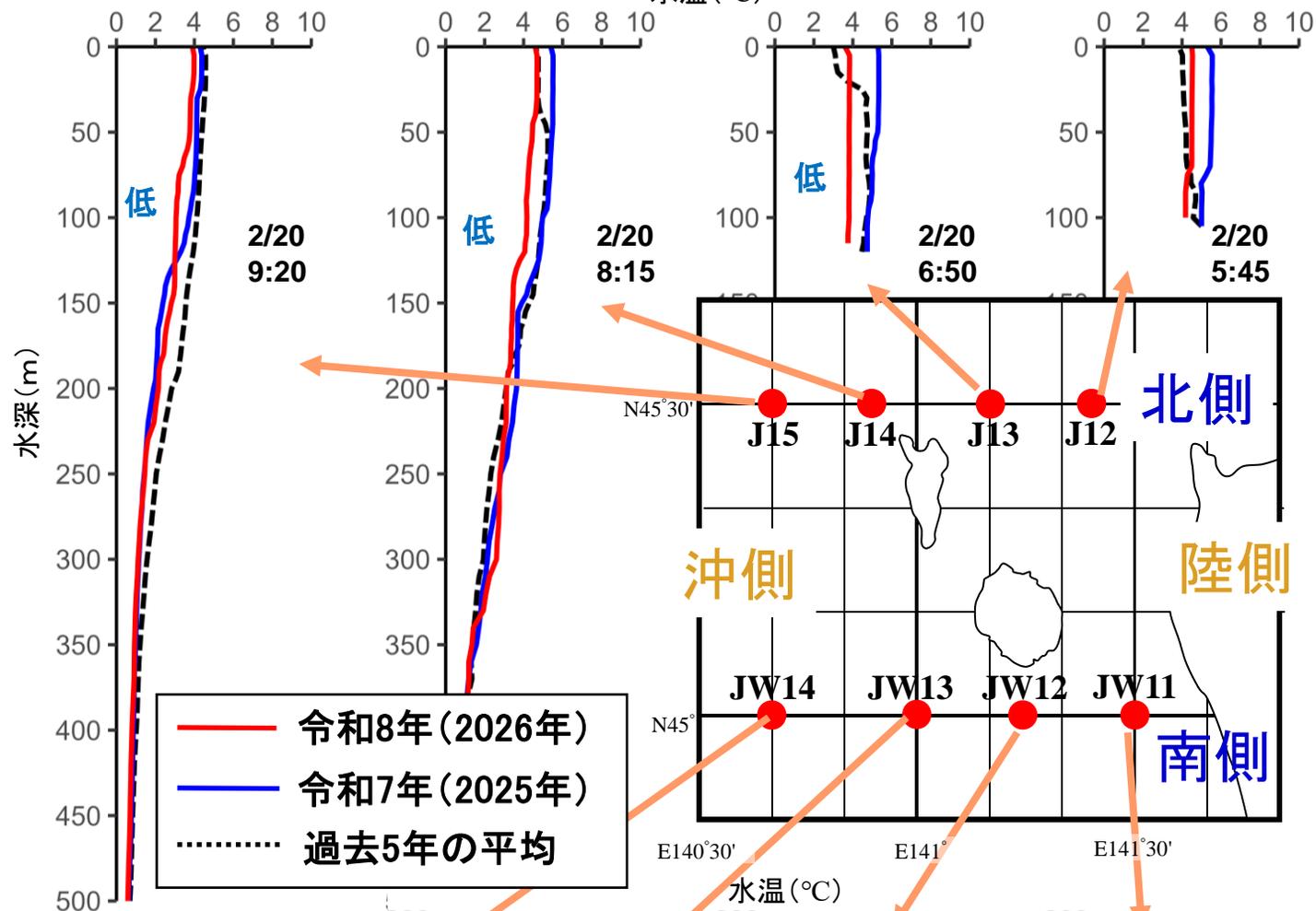
稚内水産試験場

(0162-32-7166:佐藤)

試験調査船「北洋丸」による観測

令和8年(2026年)2月19日~2月27日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。

水温(°C)



表面水温は北側で3.6~4.6°C南側で4.3~5.2°Cとなっていました。過去5年間の平均水温をもとに利礼周辺の水温環境を評価すると、陸側の点はほぼ平年並みの水温で昨年見られたような高水温の影響は見られませんでした。一方で沖側では全体的に平年並みから1°C程度低い水温の場所が多くなっています。また、この時期北側の表層でまれに見られるオホーツク海由来の冷水の影響については、今年は見られませんでした。

平年:2021~2025年の平均

バックナンバーは、道総研稚内水産試験場HP内<水温速報>から入手できます。

キーワード:『利尻 水温』で検索